



## 学会消息（2012年1月～12月）

雑誌名	関西大学商学論集
巻	57
号	4
ページ	127-147
発行年	2013-03-10
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10112/16333">http://hdl.handle.net/10112/16333</a>

~~~~~  
学 会 消 息  
~~~~~

(2012年1月～12月)

○総 会

日 時 5月23日（水） 教授会終了後  
場 所 第2学舎1号館2階 商学部会議室  
議 題 2011年度事業経過報告・決算報告  
2012年度事業計画予算案  
その他

○講 演 会

日 時 6月26日（火） 10時40分～12時10分  
場 所 第2学舎4号館 BIGホール100  
報告者 野崎 治子氏（株堀場製作所 管理本部人事担当副本部長）  
テーマ 「日本の“最高の職場”をめざして—堀場製作所の取り組み—」

日 時 7月5日（木） 13時～14時30分  
場 所 第2学舎4号館 BIGホール100  
報告者 広浦 康勝氏（ハウス食品(株) 取締役専務執行役員）  
テーマ 「ハウス食品のブランドとマーケティング—関大の先輩からのメッセージ—」

○研 究 会

日 時 5月30日（水） 14時～15時30分  
場 所 第2学舎1号館2階 共通会議室  
報告者 Joseph J. French, PhD (Associate Professor of Finance University of Northern Colorado)  
テーマ “The Relationship between Liquidity, Corporate Governance and Firm Valuation: Evidence from Russia”

コーディネータ 高屋 定美氏（商学部教授）

報告者 Chris Akroyd (関西大学招聘研究者：Senior Lecturer, The University of Auckland, New Zealand)

テーマ “Qualitative Methodologies in Management Accounting Research”

コーディネータ 水野 一郎氏（商学部教授）

日 時 12月5日（水） 13時～17時  
場 所 第2学舎1号館2階 共通会議室  
報告者 藤岡 里圭氏（商学部教授）  
テーマ 「プライベートブランドにおけるメーカーと小売業の相克」：  
報告者 小井川 広志氏（商学部教授）  
テーマ 「マレーシアのキャッチアップ工業化」

- 報告者 高井 啓二氏 (商学部助教)  
 テーマ 「潜在変数を利用した消費者行動の分析」  
 報告者 宮崎 慧氏 (商学部助教)  
 テーマ 「マーケティング意思決定支援のための、スキャンパネルデータと顧客動線データの分析」  
 報告者 辻 美枝氏 (商学部准教授)  
 テーマ 「保険取引と課税」

### 〈著 書〉

- 飴 野 仁 子 『グローバル金融危機と経済統合—欧州からの教訓—』(共著) 関西大学出版部, 3月刊。  
 岡 本 真由美 『TOEIC GET730』 Vol. 1-4, (共著) コスモピア, 4月刊。  
 『New Favorite: English Expression I』(共編著) 東京書籍, 8月刊。  
 奥 和 義 『日本貿易の発展と構造』 関西大学出版部, 3月刊。  
 『グローバル・エコノミー (第3版)』(共著) 有斐閣, 3月刊。  
 杉 本 貴 志 『協同組合を学ぶ』(共編著) 日本経済評論社, 5月刊。  
 高 屋 定 美 『グローバル金融危機と経済統合—欧州からの教訓—』(共著) 関西大学出版部, 3月刊。  
 田 村 香月子 『グローバル金融危機と経済統合—欧州からの教訓—』(共著) 関西大学出版部, 3月刊。  
 鶴 田 廣 巳 『橋下「大阪維新」と国・自治体のかたち』(編著) 自治体研究社, 9月刊。  
 徳 永 昌 弘 『グローバル金融危機と経済統合—欧州からの教訓—』(共著) 関西大学出版部, 3月刊。  
 廣 瀬 幹 好 『ビジネス・アイ』 文眞堂, 4月刊。

### 〈分担執筆〉

- 飴 野 仁 子 「グローバル金融危機と国際物流の動向」 飴野仁子・高屋定美・田村香月子・徳永昌弘著 『グローバル金融危機と経済統合—欧州からの教訓—』 第7章, 関西大学出版部, 145-170ページ, 3月刊。  
 「グローバル金融危機と成熟社会のロジスティクス政策」 同上書, 第8章, 171-189ページ。  
 伊 藤 健 市 「どんな分野で仕事がしたいですか」 渡辺峻編著 『女子学生のためのキャリア・ガイダンス』 第2章, 中央経済社, 13-16ページ, 5月刊。  
 「会社のなかではこんな仕事をしている」 同上書, 第2章, 23-26ページ。  
 「女性のエンプロイヤビリティ」 同上書, 第3章, 43-45ページ。  
 「起業・NPO・公務員という働き方もある」 同上書, 第4章, 77-80ページ。  
 岩 崎 拓 也 「債券の保有目的区分の変更に関する実態分析」(共著) 大日方隆編著 『金融危機と会計規制—公正価値測定の見直し』 第12章, 中央経済社, 377-392ページ, 3月刊。  
 奥 和 義 「国際貿易の構造」 岩本武和・奥和義・小倉明浩・河崎信樹・金早雪・星野郁著 『グローバル・エコノミー (第3版)』 第1章, 有斐閣, 2-35ページ, 3月刊。  
 「国際貿易システムの課題」 同上書, 第2章, 36-71ページ。  
 片 岡 進 「コーポレート・ガバナンスを知る」「よくわかる現代経営」 編集委員会編 『よく

- わかる現代経営（第3版）』第2章，ミネルヴァ書房，30-43ページ，4月刊。
- 木村麻子 「ブランド・マネジメントに向けた会計情報の貢献の可能性—ブランド価値予算管理を中心に—」櫻井通晴編著『インタンジブルズの管理会計研究』第12章，中央経済社，185-197ページ，3月刊。
- 杉本貴志 「協同組合運動の誕生と展開」中川雄一郎・杉本貴志編『協同組合を学ぶ』第1章，日本経済評論社，5-36ページ，5月刊。
- 「日本における協同組合の歴史と理念」同上書，第3章，87-118ページ。
- 「アメリカ大陸の協同組合」同上書，第5章第2節，150-154ページ。
- 「ICA原則」資料（翻訳），同上書，224-227ページ。
- 高屋定美 「欧州経済危機から財政危機への深化」飴野仁子・高屋定美・田村香月子・徳永昌弘著『グローバル金融危機と経済統合—欧州からの教訓—』第1章，関西大学出版部，1-20ページ，3月刊。
- 「経済・財政危機下での欧州中央銀行の金融政策」同上書，第3章，53-76ページ。
- 田村香月子 「金融危機をめぐる欧州証券市場改革」飴野仁子・高屋定美・田村香月子・徳永昌弘著『グローバル金融危機と経済統合—欧州からの教訓—』第4章，関西大学出版部，77-102ページ，3月刊。
- 「欧州における格付け会社規制」同上書，第5章，103-123ページ。
- 辻美枝 「保険取引の消費課税上の問題—ECJ判決の分析から—」村井正先生喜寿記念論文集刊行委員会編『租税の複合法的構成』清文社，483-530ページ，4月刊。
- 鶴田廣巳 「二元的所得税と資本所得課税」村井正先生喜寿記念論文集刊行委員会編『租税の複合法的構成』清文社，531-569ページ，4月刊。
- 「租税競争と情報交換・国際利子所得課税」北野弘久先生追悼論集刊行委員会編『納税者権利論の課題』勁草書房，37-58ページ，5月刊。
- 「橋下『大阪維新』とはなにか？」鶴田廣巳・大阪自治体問題研究所編著『橋下「大阪維新」と国・自治体のかたち』第1章，自治体研究社，9-42ページ，9月刊。
- 徳永昌弘 「欧州新興国の金融・経済危機」飴野仁子・高屋定美・田村香月子・徳永昌弘著『グローバル金融危機と経済統合—欧州からの教訓—』第2章，関西大学出版部，21-52ページ，3月刊。
- 「欧州新興国と海外直接投資—日系企業の海外直接投資から見た欧州新興市場の発展—」同上書，第6章，125-144ページ。
- 「環境面から見たロシア経済近代化の成果と課題」『ロシアにおけるエネルギー・環境・近代化』第9章，日本国際問題研究所，175-185ページ，3月刊。
- 西村成弘 「企業の歴史を知る」「よくわかる現代経営」編集委員会編『よくわかる現代経営（第3版）』第1章，ミネルヴァ書房，16-29ページ，4月刊。
- 長谷川伸 「『授業運営委員会』のススメ」清水亮・橋本勝（編）『学生・職員と創る大学教育』第10章，ナカニシヤ出版，117-129ページ，2月刊。
- 廣瀬幹好 「テイラーのマネジメント思想」中川誠士編著『経営学史叢書第1巻 テイラー』第3章，文眞堂，99-135ページ，12月刊。
- 廣田俊郎 「序 経営学とは（前半）」「よくわかる現代経営」編集委員会編『よくわかる現代経営（第3版）』ミネルヴァ書房，2-7ページ，4月刊。

- 「企業の組織と戦略を知る」同上書, 第4章, ミネルヴァ書房, 58-71ページ。
- 藤岡里圭 “From Prosperity to Gradual Decline of Japanese Department Stores in the Late 20<sup>th</sup> Century,” Fridenson P. and T. Yui (eds.), *Beyond Mass Distribution; Distribution, Market, and Consumers*, Japan Business History Institute, pp.41-59, September.
- 宮本京子 「監査のプロセス (1)」盛田良久・百合野正博・朴大栄編著『まなびの入門監査論 新版第2版』第9章, 中央経済社, 159-177ページ, 4月刊。  
「監査のプロセス (2)」同上書, 第10章, 178-195ページ。
- 〈論 文〉
- 伊藤健市 「会社町とブルマン・ストライキ」『関西大学商学論集』第57巻第3号, 関西大学商学会, 1-47ページ, 12月刊。
- 岩崎拓也 「効率的な経営者報酬契約と事後的清算問題」(共著)『国民経済雑誌』第205巻第4号, 55-70ページ, 4月刊。  
「取締役会の独立性の経済的意義」『証券アナリストジャーナル』第50巻第5号, 19-27ページ, 5月刊。  
「企業価値評価と経営者報酬契約における会計利益の役割」(共著)『会計』第182巻第1号, 98-112ページ, 7月刊。
- 大木清弘 「知識集約型マザー—量産活動を持たない本国拠点による海外拠点の量産活動への支援」『赤門マネジメント・レビュー』第11巻第9号, グローバルビジネスリサーチセンター, 565-584ページ, 9月刊。【査読付き】  
「日本企業の海外生産を支える産業材輸出と深層の現地化」(共著)『一橋ビジネスレビュー』第60巻第3号, 東洋経済新報社, 22-38ページ, 12月刊。
- 太田浩司 「大王製紙とオリンパスのコーポレート・ガバナンス: 同業他社との比較プリケーション」『証券アナリストジャーナル』第50巻第5号, 49-54ページ, 5月刊。  
「CAPM, Fama-French3ファクターモデル, Carhart4ファクターモデルによる資本コストの推定方法について」(共著)『関西大学商学論集』第57巻第2号, 関西大学商学会, 1-24ページ, 9月刊。  
“Information Content of Analysts’ Stock Ratings and Earnings Forecasts in the Presence of Management Earnings Forecasts.” *The Japanese Accounting Review*, Vol. 2, pp. 87-116, December. 【査読付き】
- 岡照二 「サステナブル都市の実現に向けた自治体版SBSC構築の検討」『関西大学商学論集』第56巻第4号, 関西大学商学会, 1-20ページ, 3月刊。  
「持続可能な社会における東アジア企業のコスト・マネジメント手法の展開」『セミナー年報2011』関西大学経済・政治研究所, 79-89ページ, 3月刊。
- 小野善生 「暗黙のリーダーシップ理論がフォロワーのリーダーシップ認知に及ぼす影響」『関西大学商学論集』第57巻第1号, 関西大学商学会, 1-19ページ, 6月刊。  
「リーダーシップの幻想に関する研究の発展と展望」『関西大学商学論集』第57巻第3号, 関西大学商学会, 49-66ページ, 12月刊。
- 川上智子 “New Venture Performance in China, Japan and US: The Impact of Formalized Market Information Processes,” (co-authored) *Journal of Product Innovation*

- Management*, 29 (2), pp 275-287, March. 【査読付き】
- “Product Involvement, Knowledge and Media Choice: Longitudinal Study of Disposal Diapers,” (co-authored) *Proceedings of Korean Scholars of Marketing Science 2012 Global Marketing Science at Seoul*, July. 【査読付き】
- “Success Factors of Online Shopping Business in China: A Comparative Case Study between E-bay Eachnet and Taobao,” (co-authored) *Proceedings of Korean Scholars of Marketing Science 2012 Global Marketing Science at Seoul*, July. 【査読付き】
- “The Effect of Personal and Virtual Word-of-Mouth on Technology Acceptance,” (co-authored) *Journal of Product Innovation Management*. 29 (6), pp 952-966, November. 【査読付き】
- 岸 谷 和 広 “The Effect of Personal and Virtual Word-of-Mouth on Technology Acceptance,” (co-authored) *Journal of Product Innovation Management*. 29 (6), pp 952-966, November. 【査読付き】
- “Factors affecting Online Trust in Online Shopping: The Role of Network eternality and Internet Skill in 2012 AMA Educator’s Proceedings: (co-authored) Marketing the socially-Networked World: Challenges of Emerging, Stagnant, and Resurgent Markets pp.71-78, August. 【査読付き】
- 木 村 麻 子 「MFCAによる改善活動と予算管理」『原価計算研究』第36巻第2号, 15-24ページ, 3月刊。【査読付き】
- 「ブランド・マネジメントにおける管理会計情報の役割の検討：予算管理を中心に」(共著)『原価計算研究』第36巻第2号, 93-103ページ, 3月刊。【査読付き】
- 「MFCAのISO化によるアジアへの展開：マレーシア・ベトナムを例として」『環境管理』(共著)第48巻第7号, 621-627ページ, 7月刊。
- Curtis H. Kelly “Teaching productive skills: The views of a writer,” *Pedagogical and Evaluative Approaches to Speaking and Writing*, GETA International Conference Proceedings, pp.7-16, November.
- 杉 本 貴 志 「協同組合の二次組織と組合員参加」『協同組合経営研究誌にじ』(JC総研) 637号, 12-20ページ, 3月刊。
- 「日本における協同組合民主主義—その成果と課題」『生協評論』(韓国iCOOP協同組合研究所) 6号, 45-72ページ, 3月刊。
- 「国際協同組合年と日本の社会経済セクター」『いのちとくらし』(非営利・協同総合研究所いのちとくらし) 38号, 37-41ページ, 3月刊。
- 『共済生協における組合員活動の構築』全労済協会 (課題別研究シリーズ2), 全101ページ, 5月刊。
- 「協同組合における参加型民主主義—ステークホルダーの視点から」『協同組合経営研究誌にじ』(JC総研) 638号, 13-20ページ, 6月刊。
- 鈴 木 政 史 “Addressing a changing paradigm of technology innovation and transfer in clean energy technologies: The implications for the climate change negotiation,” (co-authored), *Lund Conference on Earth System Governance - Towards a Just and Legitimate Earth System Governance: Addressing Inequalities*, Lund

University, Lund, Sweden, April.

“Policy instrument analysis for improving low carbon society: case study of building sector in Japan and China,” (co-authored), *Low Carbon and Eco-Cities in East Asia*, City University of Hong Kong, June.

「アジアにおける再生可能エネルギーの技術開発・移転における障害と産業界の役割」環境経営学会研究報告大会報告論文(要旨)集, 26-27ページ, 環境経営学会, 5月刊。

“Addressing a portfolio of effective policy measures and financial mechanisms to encourage technology innovation and transfer of clean energy technologies in the Asia-Pacific region,” *International Society for Ecological Economics (ISEE) Conference: Ecological Economics and Rio +20 Challenges and Contributions for a Green Economy*, Rio de Janeiro, Brazil, June.

“What are the roles of national and international institutions to overcome barriers in diffusing clean energy technologies in Asia?: matching barriers in technology innovation and transfer with the roles of institutions,” *Environmental Change and Sustainability*: ISBN 980-953-307-806-4, S. Silbern, S. Young (eds).

陶山計介  
高井啓二

「ブランドのコミュニティ機能」『日経広告研究所報』263号, 2-9ページ, 6-7月刊。

“A framework for Analysis of the Effect of Time on Shopping Behavior,” (co-authored), *Journal of Intelligent Information Systems*, Springer US, pp.1-17 (Online First), September.

“Constrained EM algorithm with projection method.” *Computational Statistics Vol.27*, No.4, Springer, pp. 701-714, December.

“Exploration of Dependencies among Sections in a Supermarket Using a Tree-Structured Undirected Graphical Model.” *Proceedings of ICDMW*, pp.324-331, December.

高橋望

「関西3空港の未来—「関西の航空需要拡大に向けたセミナー」を振り返って—」『関西大学商学論集』第57巻第1号, 関西大学商学会, 21-43ページ, 6月刊。

「空港周辺地域の経済活性化策—関西を中心に—」『関西大学商学論集』第57巻第3号, 関西大学商学会, 83-105ページ, 12月刊。

田村香月子

“What’s Going On? The Next Step of Regulation on Credit Rating Agencies,” *Kansai University Japan-EU Research Center Report*, Kansai University Japan-EU Research Center, pp.49-60, March.

辻美枝

「わが国における再保険取引への法人課税の現状と課題」『2011年度立命館大学東日本大震災に関する研究推進プログラム報告書』立命館災害復興支援室, 1-19ページ, 3月刊。

徳常泰之

「ERMの問題点」『実践危機管理』第25号, ソーシャル・リスクマネジメント学会, 70-75ページ, 1月刊。

「ERMの問題点—補遺—」『実践危機管理』第26号, ソーシャル・リスクマネジメント学会, 57-58ページ, 7月刊。

「原子力損害賠償制度(原子力保険)の適用に関する一考察—JCOの事例を考察—」

- 『商学論集』第57巻第2号，関西大学商学会，25-42ページ，9月刊。
- 徳永昌弘 “Emerging Markets and the Japanese Economy before, during, and after the Global Financial Crisis” *Kansai University Japan-EU Research Center Report*, Vol. 2 (Issue 2), Kansai University Japan-EU Research Center, pp. 13-24, March. 「戦後シベリアの社会主義工業化—アンガラ川流域開発を中心に—」『スラヴ研究』第59巻，北海道大学スラブ研究センター，115-143ページ，6月刊。
- 西岡健一 “Information transparency in SME network relationships: Evidence from a Japanese hosiery firm,” (co-authored) *International Journal of Logistics: Research and Applications*, Volume 15, Issue 6, pp.405-423, December. 【査読付き】  
 “Value Creation in Reciprocal Process of Solutions,” (co-authored) *The Journal of Japanese Operations Management and Strategy*, Vol. 3, No. 1, pp.74-90, March. 【査読付き】  
 「B to Bマーケティングにおけるサービス志向アプローチの課題と可能性」(共著)『国民経済雑誌』第205巻第4号，11-12ページ，4月刊。  
 “Technology mediated service operations improvement: Using IT to improve queuing performance in Beisia superstores, Japan,” (co-authored) *The proceedings of 19th International Annual EurOMA Conference*, on USB, July.【査読付き】  
 “Market-driven and market-driving adjustment through marketing: Towards developing typology of supply chain networks,” (co-authored) *The proceedings of 5th European Forum on Market Driven Supply Chains*, on USB, November. 【査読付き】
- 西村成弘 “Patenting in the United Kingdom and Japan: Subsystems that determined MNEs’ patent policy” *Business and Economic History On-Line*, Vol.10, Business History Conference, pp.1-27 (on-line). 【研】  
 「ウェスチングハウスの欧州における特許管理1889-1914」『経済論叢』第185巻第3号，京都大学経済学会，93-111ページ，4月刊。【研】  
 “The rise of the patent department: A case study of Westinghouse Electric and Manufacturing Company” *Economic History Department Working Papers*, No. 168, London School of Economics and Political Science, pp.1-30, August.【研】  
 「国内優先権主張出願にみる知財管理能力の展開」(共著)『関西大学商学論集』第57巻第3号，関西大学商学会，67-82ページ，12月刊。
- 長谷川伸 「日系二世・戦後移民はなぜウジミナスへ入社したか—日本鉄鋼業による対ブラジル技術移転(4)—」『商学論集』第57巻第2号，関西大学商学会，43-59ページ，9月刊。
- 羽鳥敬彦 「経済危機と資本移動の逆転」『関西大学商学論集』第56巻第4号，関西大学商学会，21-44ページ，3月刊。
- 羽原敬二 「海事リスクマネジメントシステムの展開と機能強化」『研究叢書 社会の安全とリスクへの対応』第45冊，関西大学法学研究所，67-152ページ，3月刊。  
 「新たな脅威に対するリスクマネジメントシステムの整備と展開」『マネジメント・ジャーナル』第4号，神奈川大学国際経営研究所，81-98ページ，3月刊。



- 「保険事業とERM：保険事業におけるERMシステムの構築と課題」『保険学雑誌』第617号，日本保険学会，19-36ページ，6月刊。
- 馬場 一 「国際マーケティング研究における動態的パースペクティブ」『関西大学商学論集』第56巻第4号，関西大学商学会，45-60ページ，3月刊。
- 廣瀬 幹好 「出来高払制度とショップ・マネジメント」『関西大学商学論集』第57巻第3号，関西大学商学会，107-127ページ，12月刊。
- 廣田 俊郎 「企業の本質と経営戦略諸側面の基本的次元」『関西大学商学論集』第56巻第4号，関西大学商学会，61-84ページ，3月刊。
- 水野 一郎 「京セラアメーバ経営の展開—JALの再生を中心として—」『関西大学商学論集』第57巻第3号，関西大学商学会，129-146ページ，12月刊。
- 宮下 真一 「ランドロード型港湾の地域活性化力—サプライチェーンの視点より」『関西大学商学論集』第57巻第1号，関西大学商学会，45-59ページ，6月刊。
- 宮本 京子 「監査事務所の品質管理とガバナンス」朴大栄・宮本京子共著『桃山学院大学総合研究所紀要』第38巻第1号，1-25ページ，8月刊。
- 「保証業務を構成する理論的成立要件」『監査・保証業務研究—中間報告書』日本監査研究学会課題別研究部会編，23-34ページ，9月刊。
- 「サステナビリティ情報保証業務」『監査・保証業務研究—中間報告書』日本監査研究学会課題別研究部会編，151-161ページ，9月刊。
- 明神 信夫 「アメリカの第二次大戦後の2つのインフレーション期における会計問題(1)」『関西大学商学論集』第56巻第4号，関西大学商学会，85-122ページ，3月刊。
- 矢田 勝俊 “Customer Behavior Modeling Using Radio Frequency Identification Data and the Hidden Markov Model,” (co-authored), *Proc. of 2012 Service Research and Innovation Institution Global Conference (SRII2012)*, IEEE CPS, pp.509-514, July.
- “The Influence of Sales Areas and Bargain Sales on Customer Behavior,” (co-authored), *Advances in Knowledge-Based and Intelligent Information and Engineering Systems (Eds. M. Grana et al.)*, IOS Press, pp.2104-2113, September.
- “An Examination of the Impact of Neurophysiologic and Environmental Variables on Shopping Behavior of Customers in a Grocery Store in Japan” (co-authored), *Advances in Knowledge-Based and Intelligent Information and Engineering Systems (Eds. M. Grana et al.)*, IOS Press, pp. 2099-2103, September.
- “A framework for Analysis of the Effect of Time on Shopping Behavior,” (co-authored), *Journal of Intelligent Information Systems, Springer US*, pp.1-17 (Online First), September.
- “Analyzing Consumers’ Shopping Behavior Using RFID Data and Pattern mining” (co-authored), *Advances in Data Analysis and Classification, Springer-Verlag*, volume 6, Issue 4, pp.355-365, October.

#### 〈研究ノート〉

- 伊藤 健市 「プルマン・ストライキはどう描かれてきたか」『関西大学商学論集』第57巻第2号，関西大学商学会，1-47ページ，9月刊。

- 小井川 広 志 「アジア後発国の工業化と国際経済秩序の諸段階」「キャッチアップ再考」研究会  
成果報告書・第1章, アジア経済研究所, 1-17ページ, 4月刊。
- 高 橋 望 「わが国航空産業の国際競争力」『KANSAI空港レビュー』No.408, (一財)関西空  
港調査会, 21-23ページ, 11月刊。
- 藤 岡 里 圭 “The Impact of Natural Disasters on Japanese Retailers”, *The Retail Digest*,  
Oxford Institute of Retail Management, pp. 4-9, July.
- 吉 田 友 之 「改定版インコタームズ2010規則の解説5」『OITA Trade & Views』第80号, ジ  
ェトロ大分貿易情報センター・(社)大分県貿易協会, 9ページ, 1-2月刊。  
「改定版インコタームズ2010規則の解説6」同上誌, 第81号, 9ページ, 3-4月刊。  
「改定版インコタームズ2010規則の解説7 (完)」同上誌, 第82号, 9ページ, 5-6  
月刊。  
「輸入貿易取引をめぐる留意事項4」同上誌, 第83号, 9ページ, 7-8月刊。  
「輸入貿易取引をめぐる留意事項5」同上誌, 第84号, 9ページ, 9-10月刊。  
「輸入貿易取引をめぐる留意事項5」同上誌, 第85号, 9ページ, 11-12月刊。

#### 〈資料・その他〉

- 岩 本 明 憲 『総合改訂版：メールの書き方（付録パワーポイント活用術）』Fobs出版,  
<http://www.fobstudent.com/教養講座シリーズ-パソコン用/>9月。  
『改訂版：参考文献の書き方（付録パワーポイント活用術）』Fobs出版, [http://  
www.fobstudent.com/ダウンロードページ-改-参考文献の書き方-pdf版/](http://www.fobstudent.com/ダウンロードページ-改-参考文献の書き方-pdf版/)10月。  
『論文の書き方』Fobs出版, [http://www.fobstudent.com/ダウンロードページ-  
論文の書き方-pdf版/](http://www.fobstudent.com/ダウンロードページ-論文の書き方-pdf版/)12月。
- 大 木 清 弘 「ブラジルの二輪車と自動車に見る日本企業の成功と課題」（共著）『赤門マネジ  
メント・レビュー』第11巻第6号, グローバルビジネスリサーチセンター, 405-  
424ページ, 6月刊。  
「タイにおける洪水被害と復旧の実態—大災害に対してどのように対応すべき  
か?」（共著）『赤門マネジメント・レビュー』第11巻第7号, グローバルビジネ  
スリサーチセンター, 485-502ページ, 7月刊。
- 太 田 浩 司 「特集 株式集中投資 解題」『証券アナリストジャーナル』第50巻第6号, 2-5ペ  
ージ, 6月刊。
- 木 村 麻 子 「経営環境への対応に伴う管理会計の変容—花王の経験から—」（共著）日本会計  
研究学会スタディグループ（中村博之主査）『最終報告書』第15章, 164-188ペ  
ージ, 8月刊。
- Curtis H. Kelly 「大学教育の方向性」『葦—大学と家庭の心のかげ橋—』NO.152, 夏号, 関西大  
学教育後援会, 23ページ, 8月刊。
- 杉 本 貴 志 「杉本塾 なぜ『協同』のビジネスなのか?」『第13回生協組合員理事トップセミ  
ナー報告集』（くらしと協同の研究所通巻60号）, 57-58ページ, 2月刊。  
「『協う』休刊と『くらしと協同』創刊について」『協う』（くらしと協同の研究所）  
129・130号, 19ページ, 3月刊。  
「『協う』に関わって」『協う』129・130号, 23ページ, 3月刊。  
「第三者意見 経営のおよび社会的側面について」『CSRレポート2012—事業・社

- 会・環境活動についての報告書』(京都生活協同組合CSR推進室), 29ページ, 5月刊。
- 「(争論・協同を語る) 震災からの復興に協同組合は有効なのか～東北の漁協をめぐって」『くらしと協同』(くらしと協同の研究所) 創刊号, 2-25ページ, 6月刊。
- 「特集 生協の合併 是か、否か。」『くらしと協同』第2号, 6-29ページ, 9月刊。
- 「(争論生協・協同組合における「共益」と「公益」) 21世紀の協同組合にとって, 「公益」は「共益」の前提である」『くらしと協同』第3号, 11-15ページ, 12月刊。
- 「Co-operatives Unitedに参加して」『くらしと協同』第3号, 17-23ページ, 12月刊。
- 鈴木 政 史 「2030年のビジネス」『葦—大学と家庭の心のかけ橋—』NO.151, 春号, 関西大学教育後援会, 13ページ, 4月刊。
- 高 橋 望 「関西3空港の現状と課題—将来の発展に向けた問題提起—」『関西3空港の未来—これまでのセミナーを振り返って—』「セミナー・フォーラムの総括」『関西の航空需要拡大について考えるセミナー・フォーラムの記録』兵庫県, 1・7・9ページ, 3月刊。
- 高 屋 定 美 「必然だったEUの危機」十字路, 日本経済新聞夕刊, 2月23日。
- 「ユーロ圏の改革意志」十字路, 日本経済新聞夕刊, 4月26日。
- 「ユーロのあるべき姿」十字路, 日本経済新聞夕刊, 6月30日。
- 「EUの底力」十字路, 日本経済新聞夕刊, 8月30日。
- 「国際政策協調の行方」十字路, 日本経済新聞夕刊, 10月31日。
- 鶴 田 廣 巳 「橋下維新・地方自治・政治再編」『緑の風』Vol.143, 3月号, NPO法人 多摩住民自治研究所, 2-5ページ, 2月刊。
- 「橋下流自治体ポピュリズムのもたらすもの」『婦人通信』通巻644号, 日本婦人団体連合会, 11-15ページ, 4月刊。
- 「大阪から地方自治と地域の再生を!」『おおさかの住民と自治』5月号, 大阪自治体問題研究所, 16-17ページ, 4月刊。
- 「近世の多くの租税論は, いわば共同社会の理論であった(鳥恭彦)」日本租税理論学会20周年記念出版編集委員会編『税金百名言』中央経済社, 24-25ページ, 10月刊。
- 「課税の公平は犠牲の公平を意味する(J. S. ミル)」日本租税理論学会20周年記念出版編集委員会編『税金百名言』中央経済社, 54-55ページ, 10月刊。
- 「新しい租税思想は市民階級の旧制度に対する闘争の中から生まれて来た(鳥恭彦)」日本租税理論学会20周年記念出版編集委員会編『税金百名言』中央経済社, 68-69ページ, 10月刊。
- 「座談会 大阪版『維新八策』が市政を解体しようとしている」(成瀬明彦・藤永延代)『住民と自治』2013年1月号, 8-14ページ, 12月刊。
- 徳 常 泰 之 “Do Japanese Policyholders Care About Insurers’ Credit Quality?,” *Soung Park & Yasuyuki Tokutsune, Proceedings of the 16th Annual Conference of Asia-Pacific Risk and Insurance Association*, July. (USB)
- 徳 永 昌 弘 「ロシア経済の将来像:『新しい経済』へ向かって」『ポストーク』第9号, ロシア極東研, 11-13ページ, 4月刊。
- 中 邑 光 男 『Question Box』『英語教育』大修館書店, 2012年1月号～12月号

- 羽原敬二 「内航グループ化の魅力とそのゆくえ」『KAIUN 海運』No.1014, 社団法人日本海運集会所, 18-21ページ, 3月刊。  
「空港における災害対策の推進」『KANSAI空港レビュー』No.402, 財団法人関西空港調査会, 22-27ページ, 5月刊。
- 廣田俊郎 III事項 1.事項「経営資源」「事業戦略論」2.経営学の名著・古典・基本文献「アンソフ：『企業戦略論』」IV 人名「アバーナシー」「アンソフ」経営学史学会編『経営学史事典〔第2版〕』文眞堂, 5月刊。
- 藤岡里圭 「百貨店の流行発信」『歴博』第173号, 15ページ, 7月。  
「現代業態革新史：百貨店—ファッションを通して実現した商品と売場の革新—」『販売革新』第50巻第7号（通巻614号）, 88-89ページ, 7月。
- 明神信夫 関大人四方山話「失われたもの」関西大学通信Vol. 419, 12月刊。
- 矢田勝俊 「系列パターンマイニングを用いたストーリーミングデータからの特徴抽出」(共著)『人工知能学会誌』Vol.27, No.2, (社)人工知能学会, 146-153ページ, 11月刊。
- 吉田友之 「2011年度春季貿易講座（輸出入編）」用テキスト, (社)大分県貿易協会, 輸出編1-16, および輸入編1-15ページ, 2月刊。  
「2011年度春季貿易講座（輸出入編）」用資料, (社)大分県貿易協会, 1-12ページ, 2月刊。  
「国際商取引契約とINCOTERMS」『2011年度国際複合輸送士資格認定講座用テキスト（大阪開催）』(社)日本インターナショナル・フレイト・フォワーダーズ協会, 15-38ページ, 2月刊。  
「2012年度春季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」用テキスト, 大阪商工会議所, 1-41ページ, 5月刊。  
「2012年度春季貿易実務セミナー（資料編）」用テキスト, 大阪商工会議所, 1-26ページ, 5月刊。  
「2012年度貿易取引の実務セミナー」用テキスト, (社)日本商事仲裁協会, 1-42ページ, 5月刊。  
「2012年度インコタームズ2010の解説」用テキスト, 大阪商工会議所, 1-26ページ, 6月刊。  
「国際商取引契約とINCOTERMS」『2012年度国際複合輸送士資格認定講座用テキスト（東京開催）』(社)日本インターナショナル・フレイト・フォワーダーズ協会, 15-38ページ, 10月刊。  
「2012年度秋季貿易実務セミナー（輸出入・入門編）」用テキスト, 大阪商工会議所, 1-41ページ, 11月刊。  
「2012年度秋季貿易実務セミナー（資料編）」用テキスト, 大阪商工会議所, 1-26ページ, 11月刊。  
「トレード・タームズに関するアンケート調査結果（上）」『大商ニュース』大阪商工会議所, 2ページ, 11月刊。  
「トレード・タームズに関するアンケート調査結果（下）」『大商ニュース』大阪商工会議所, 2ページ, 12月刊。

## 〈翻訳〉

- 伊藤 健 市 M・バーチェル／J・ロビン著『最高の職場—いかに創り、いかに保つか、そして何が大切か—』(共訳), ミネルヴァ書房, 第2・4・6・8章担当, 2月刊。
- 小野 善 生 「ナフティブインテリジェンスを養うこと」第5章, ステファン・デニング著, 高橋正泰・高井俊次監訳『ストーリーテリングのリーダーシップ』白桃書房, 177-215ページ, 4月刊。
- 徳永 昌 弘 「経済システムの多国間比較分析—社会会計行列アプローチ—」スレイマン・イブラヒム・コーヘン著, 溝端佐登史・岩崎一郎・雲和広・徳永昌弘監訳『国際比較の経済学—グローバル経済の構造と多様性—』第9章, NTT出版, 351-390ページ, 1月刊。
- 廣田 俊 郎 James D. Thompson, *Organizations in Action - Social Science Bases of Administrative Theory*, McGraw-Hill, 1967, Transaction Publishers, 2003. (大月博司氏と共訳) J・D・トンプソン『行為する組織—組織と管理の理論についての社会科学的基盤—』同文館出版, 4月刊。

## 〈書評〉

- 徳永 昌 弘 ステファン・ハルパー著(園田茂人・加茂具樹訳)『北京コンセンサス—中国流が世界を動かす?—』(岩波書店, 2011年)『書評』(関大生協)第138号, 20-21ページ, 10月刊。
- 藤岡 里 圭 金度渕著「日本型流通システムにおける小売主導型SCMの可能性—イギリス型小売SCMからの若干の示唆—」(『大阪商業大学論集』Vol.7, No.1, 2011年)『中小企業季報』第161号, 41-42ページ, 4月刊。

## 〈学会・研究会〉

- 荒木 孝 治 「『教室内で実験ができる! データの採取から分析まで』シミュレーション器材(パッティング機)を用いたデータの分析」(共同報告)第8回統計教育の方法論ワークショップ, 一橋大学国立キャンパス, 3月3日。
- 「教室内で体験ができる! データが散らばっている『感覚』を標準偏差という『数字』で納得しよう」(共同報告)高等学校統計教育セミナー(兵庫県統計課, 兵庫県統計協会主催), ラッセホール, 8月17日。
- 「品質管理教育教材開発研究会報告」(共同報告)品質管理学会関西支部第100回研究発表会, 大阪大学中之島センター, 9月14日。
- 「罰則付回帰とデータ解析環境R」日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部研究実践者交流会, 関西学院大学大阪梅田キャンパス, 11月10日。
- 岩崎 拓 也 「独立性の高い取締役会の経済的機能」中央大学企業研究所, 中央大学多摩キャンパス, 4月27日。
- 小井川 広 志 「マレーシアのキャッチアップ工業化: そのリアルオプション的理解」アジア政経学会・全国大会, 関西学院大学, 10月13日。
- 「マレーシアのキャッチアップ工業化」関西大学商学会, 関西大学, 12月5日。
- 大木 清 弘 「日本企業における本国拠点からの量産活動撤退の影響: 『早すぎる子離れ』の問題」東京大学ものづくり経営研究センターコンソーシアム, 東京大学ものづくり

- 経営研究センター，4月19日。
- 「国際人的資源管理論における日本企業批判：日本人海外派遣者問題の再検討」組織学会年次大会，国土館大学，10月20日。
- 太田 浩 司 野間幹晴・奈良沙織氏報告「企業規模による予想利益の精度と価値関連性—経営者予想とアナリスト予想を中心に—」（コメンテータ）日本ディスクロージャー研究学会第4回研究大会，日本大学，1月8日。
- Katsuhiko Okada and Hiroyuki Nakajima, “Can Investors in the Japanese Stock Market Profit from the Analysts? - An Empirical Analysis of Analysts’ Signals Disseminated from the Bloomberg Terminal -.”（コメンテータ）日本ファイナンス学会第20回大会，一橋大学大学院ICS，5月26日。
- 自由論題セッション第10会場（司会）日本会計研究学会第71回大会，一橋大学，8月31日。
- 「White, Newey-West, Cluster-robust, Fama-MacBethの標準誤差の理論と応用」日本会計研究学会第71回大会，一橋大学，9月1日。
- 自由論題セッションA会場（司会）証券経済学会第78回全国大会，久留米大学，9月22日。
- Kazushi Shirato and Kyoko Nagata “Earnings Management through Classification Shifting under Japanese GAAP.”（コメンテータ）日本経営財務研究学会第36回全国大会，専修大学，10月6日。
- 「White, Newey-West, Cluster-robust, Fama-MacBethの標準誤差の理論と応用」日本経営財務研究学会第36回全国大会，専修大学，10月7日。
- Ting-Kai Chou, “Managerial Ability, Analyst Recommendations, and Price Informativeness.”（コメンテータ）The 3rd TJAR (The Japanese Accounting Review) Conference, Doshisha University, November 9.
- 岡 照 二 「日本企業におけるカーボン経営・会計の現状」第3回復旦大学・関西大学経済フォーラム，復旦大学，6月23日。
- “Why It Pays to Be Green?: An Empirical Investigation of Carbon SBSC,”（共同報告）American Accounting Association Annual Meeting 2012, Washington D. C., USA, August 7.
- 「低炭素型社会に資する環境管理会計研究の国際比較—ドイツ・日本・中国を中心に—」（共同報告）日本会計研究学会，一橋大学，9月1日。
- 「アジアを含む低炭素型サプライチェーン構築のためのLCAとMFCAの意義と課題」（共同報告）環境経済・政策学会，東北大学，9月16日。
- 「ドイツ・日本・中国におけるSBSC研究の比較—文献レビューを中心として—」日本社会関連会計学会，大阪市立大学，11月10日。
- “Material Flow Cost Accounting in Supply Chain for Green Manufacturing,”（共同報告）EcoBalance 2012, Yokohama, November 23.
- 岡 本 真由美 「語彙教育の指標としての語彙頻度レベル—ネイティブスピーカーの使用頻度とコーパス出現範囲の分析から」全国英語教育学会第38回全国大会，名古屋学院大学，8月4日。
- “Examining subjective assessment in language learning: what truths emerge

- from it?" (co-authored), The fourth Asian Conference on Education, Osaka (Japan), October 26.
- 小野善生 Testing the Zimbardo Time Perspective Inventory: Japanese Validation Study  
International Conference on Time Perspective at University of Coimbra  
September 5-8.
- 川上智子 「中国eコマース市場におけるローカリティ問題：なぜeBayは撤退したのか」(共同報告) 日本商業学会関西西部会4月例会, 大阪経済大学, 4月21日。  
「ICT時代における顧客志向の新製品開発」日本商業学会全国研究大会, 北海商科大学, 5月25日。  
“Word-of-Mouth Transmission Modes and New Product Adoption: An Empirical Evidence from Japan,” (共同報告) *INFORMS 2010 Marketing Science Conference, Boston University, the U.S.A.*, June 8. 【査読付き】  
“The Impact of Word-of-mouth, Information Credibility, and Network Externalities on the Perceived Usefulness of an Innovation,” (共同報告) *2012 International Product Development Management Conference at Manchester*, June 18. 【査読付き】  
“The Effect of Information Technology Tool Use Frequency on NPD Task Proficiency: An NPD Phase-based Empirical Test,” (共同報告) *2012 International Product Development Management Conference at Manchester*, June 18. 【査読付き】  
“Virtual Word-of-mouth and Willingness-to-pay for Consumer Electronic Innovations,” (共同報告) *Korean Scholars of Marketing Science 2012 Global Marketing Science at Seoul*, July 20. 【査読付き】  
“Product Involvement, Online and Offline Media and Word-of-mouth Generation,” (共同報告) *Korean Scholars of Marketing Science 2012 Global Marketing Science at Seoul*, July 21. 【査読付き】  
「病院経営におけるトヨタ生産方式の導入：日米事例の比較分析」第14回日本医療マネジメント学会学術総会, 第11回日本医療マネジメント学会九州・山口連合大会, アルカス佐世保 10月13日。【査読付き】  
“NPD vs. IT Managers: How Similar Are Their Views on the Role and Effect of IT in NPD?” (共同報告) *Product Development & Management Association 2012 Research Forum*, Florida, October 21. 【査読付き】  
“Determinants of the Enroachment Speed of Disruptive Innovations,” (共同報告) *Product Development & Management Association 2012 Research Forum*, Florida, October 21. 【査読付き】  
“Online Brand Community in Japan: Empirical Analyses of e-Reader “Kobo” by Rakuten,” (共同報告) *2012 Advertising and Consumer Psychology (ACP) Conference*, Singapore, December 20. 【査読付き】
- 岸谷和広 “Product Involvement, Online and Offline Media and Word-of-mouth Generation,” (共同報告) *Korean Scholars of Marketing Science 2012 Global Marketing Science at Seoul*, July 21. 【査読付き】

- “Factors affecting Online Trust in Online Shopping: The Role of Network eternality and Internet Skill,” in 2012 AMA Educator’s Conference Chicago, August. 19.
- 「SNSの分析枠組み」日本商業学会関西西部会，大阪，9月15日。
- 木村麻子 「全体最適化に資するMFCAの拡張：TOCの観点から」日本原価計算研究学会関西西部会，沖縄市中央公民館，2月17日。
- 「サプライチェーンにおけるMFCAの展開：アンケート調査をもとに」日本原価計算研究学会全国大会，横浜国立大学，9月8日。
- 「サプライチェーンにおけるMFCA導入のためのアンケート調査：日本製造企業の実態分析」日本社会関連会計学会，大阪市立大学，11月10日。
- “Material Flow Cost Accounting (MFCA) Management to establish Green Supply Chain: based on a questionnaire research in Japan.” Environmental Management Accounting Network-EU The 15th EMAN conference, Environmental Management Accounting for a Sustainable Economy, Helsinki, September 25.
- “Material Flow Cost Accounting in Supply Chain for Green Manufacturing.” EcoBalance2012, Keio University, November 23.
- 「日本のものづくりを強化するMFCAの有用性とは」日本管理会計学会，玉川大学，12月8日。
- 杉本貴志 「協同組合原則と今日の協同組合運動」全労済協会 第13回協同組合研究会，全労済協会，4月23日。
- 「ロッチデールから国際協同組合年へー協同組合運動の課題ー」日本協同組合学会 第32回大会 個別論題報告，福井県立大学，9月30日。
- 鈴木政史 「持続可能性指標の活用（北欧，フランス等を中心に）」（共同報告）幸福度および持続可能性指標に関するワークショップ，上智大学，3月13日。
- 陶山計介 “Product Involvement, Online and Offline Media and Word-of-mouth Generation,”（共同報告）*Korean Scholars of Marketing Science 2012 Global Marketing Science at Seoul*, July 21. 【査読付き】
- “Online Brand Community in Japan: Empirical Analyses of e-Reader “Kobo” by Rakuten,”（共同報告）*2012 Advertising and Consumer Psychology (ACP) Conference*, Singapore, December 20. 【査読付き】
- 高井啓二 “Estimation and use of mean under monotone missingness.” The 2nd Institute of Mathematical Statistics Asia Pacific Rim Meeting (ims-APRM2012), Ibaraki, July 3.
- “Effects on labeling mechanisms on classification error in linear discriminant analysis.” (co-authored), 36<sup>th</sup> Annual Conference of the German Classification Society on Data Analysis, Machine Learning and Knowledge Discovery, Hildesheim, Germany, August 1.
- 「潜在変数を利用した消費者行動の分析」関西大学商学会，関西大学，12月5日。
- “Exploration of Dependencies among Sections in a Supermarket Using a Tree-Structured Undirected Graphical Model.” IEEE international workshop on data



- mining for service, Brussels, Belgium, December 10.
- 高屋定美 「欧州中央銀行の市場との対話——ECBのコミュニケーション政策は効果があったのか？」中央銀行パネル, 日本金融学会2012年度秋季大会, 北九州大学, 9月15日。  
「欧州ソブリン危機の欧州統合に与える影響～今後の欧州経済ガバナンスの検討を中心に～」共通論題: グローバル金融・経済危機の行方～世界経済の転換点を解明する～, 日本国際経済学会第71回全国大会, 甲南大学, 10月13日。
- 高橋望 「関西3空港の未来—兵庫県セミナーを振り返って—」日本交通学会・日本海運経済学会関西部会, 中央電気倶楽部, 4月6日。
- 辻美枝 「わが国における再保険取引への法人課税の現状と課題」第4回立命館大学税財政研究会(震災関係プロジェクト), 立命館大学, 2月16日。  
「イギリスの保険税について」第22回関大租税法研究会, 関西大学, 2月23日。  
「保険税の法的性格—ドイツを中心に—」第23回関大租税法研究会, 関西大学, 3月17日。  
「消費課税としての保険税の法的分析」平成23事務年度 第2回税務研究会(税務大学校), キャンパスプラザ京都, 3月22日。  
「保険税におけるリスクの所在と課税管轄」第26回関大租税法研究会, 関西大学, 6月23日。  
「ドイツ一時金保険の所得課税について」第27回関大租税法研究会, 関西大学, 7月14日。  
「EU付加価値税の動向—保険取引を中心に—」関西大学公法研究会, メープル有馬, 8月1日。  
「外国保険業者の発行した保険証券に対する米国のexcise taxについて」第7回立命館大学税財政研究会(震災関係プロジェクト), 立命館大学, 8月30日。  
「事業保険の所得課税上の問題」第29回関大租税法研究会, 関西大学, 9月13日。  
「リスク社会における保険の機能と税制」租税法学会第41回総会, 名古屋大学, 10月14日。  
「保険取引と課税」関西大学商学会, 関西大学, 12月5日。
- 徳常泰之 「ERMの問題点」ソーシャル・リスクマネジメント学会, 修文大学, 2月26日。  
“Do Japanese Policyholders Care About Insurers’ Credit Quality?,” (共同報告) Asia-Pacific Risk and Insurance Association, 16th Annual Conference, Sungkyunkwan University, Korea, July 23.
- 徳永昌弘 “European Emerging Markets: Japan’s Viewpoint” Conference on Economic and Financial System Development in the Pacific-Rim Region, Honolulu, Hawaii, May 19.  
“FDI by Japanese MNCs in European Emerging Markets” 12th European Association for Comparative Economic Studies (EACES) Conference, Paisley, Scotland, September 7.  
「20世紀ロシアの開発と環境—政治経済学的分析—」経済史研究会, 京都大学大学院経済学研究科, 12月27日。
- 西岡健一 “Technology mediated service operations improvement: Using IT to improve

- queuing performance in Beisia superstores, Japan”, 19th International Annual EurOMA Conference, Amsterdam, Netherland, July 5.
- “Market-driven and market-driving adjustment through marketing: Towards developing typology of supply chain networks”, 5th European Forum on Market Driven Supply Chains, Brussels, Belgium, October 31.
- 西村成弘 “Patenting in the United Kingdom and Japan: Subsystems that determined MNEs’ patent policy” Business History Conference 2012 Annual Meeting, Philadelphia, PA, USA, March 30. 【研】
- “European Patent Control: How did US multinationals organise technology flows across the Atlantic Ocean” Business History Unit Seminar, London School of Economics and Political Science, London, UK, May 28. 【研】
- “The rise of patent department: How were the knowledge work institutionalized in the US companies?” *The XVIth World Economic History Congress*, Stellenbosch, South Africa, July 11. 【研】
- “European Patent Control: How did MNEs organize technology flows across the Atlantic Ocean?” European Business History Association - Business History Society of Japan Joint Conference, Paris, France, August 31. 【研】
- “International knowledge transfer in a multinational enterprise: General Electric’s patent system in Japan until the 1950s” Workshop on “knowledge exchange in organizations”, organized by Harm Schröter, Bergen, Norway, September 13.
- 「ウェスティングハウスの国際特許管理—ヨーロッパにおける展開1889-1914—」経営史学会第48回全国大会, 明治大学, 11月3日。【研】
- 長谷川 伸 「深圳における日系中小企業の現状と課題—観瀾日技城製造廠の事例から—」第3回復旦大学・関西大学経済フォーラム, 復旦大学, 6月23日。
- 羽原敬二 「経済安全保障とシーレーン防衛」大阪ガス主催2012年第2回「規制と競争研究会」, アーバネックス備後町ビル8階大会議室, 9月20日。
- ‘The Establishment of Asian Maritime Safety and Security Organization (AMMSO), “Innovation from the Sea”’, International Maritime Research Center, Graduate School of Maritime Sciences, Kobe University, Thursday, December 20.
- 藤岡里圭 「日本における奢侈品市場の拡大と百貨店の役割」経営史学会関西部会大会, 大阪産業大学梅田サテライトキャンパス, 8月8日。
- “Expanding the Luxury Market in Japan: Department Stores’ Contribution to the Increase in Sales of Luxury European Brands,” European Business History Association - Business History Society of Japan Joint Conference, Paris, France, September 1. 【査読付き】
- 「プライベートブランドにおけるメーカーと小売業の相克」関西大学商学会, 関西大学, 12月5日。
- 水野一郎 「中国における原価計算の動向について—IMAの調査を中心として—」日本原価計算研究会第38回全国大会, 横浜国立大学, 9月8日。
- 「中国における日系企業の現状と課題」第3回復旦大学・関西大学経済フォーラム

基調報告, 復旦大学日本研究センター, 6月22日。

宮崎 慧 “An Estimation Method for the Effects of Household Inventory and of Brand Switching Separately on No-Purchase Behavior for Products,” *The 77th Annual Meeting of the Psychometric Society*, University of Nebraska, Lincoln, USA, July. 10-12.

「ブランド非購買に対する家庭内在庫変数およびブランドスイッチングの効果の分離と推定」(共同報告) 2012年度統計関連学会連合大会, 北海道大学, 9月9日。

「マーケティング意思決定支援のための, スキャンパネルデータと顧客動線データの分析」関西大学商学会, 関西大学, 12月5日。

「顧客動線データを利用した消費者の店舗内回遊行動の探索」(共同報告) 行動経済学会第6回大会, 青山学院大学, 12月8日。

宮本京子 「監査・保証業務研究」日本監査研究学会課題別研究部会, 日本監査研究学会第35回全国大会, 関西大学, 9月6日。

矢田勝俊 「隠れマルコフモデルを用いた顧客動線データからの顧客行動モデリング」(共同報告) 第43回消費者行動研究コンファレンス, 関西学院大学, 6月3日。

“Customer Behavior Modeling Using Radio Frequency Identification Data and the Hidden Markov Model” *Proc. of 2012 Service Research and Innovation Institution Global Conference (SRII2012)*, pp.509-514, San Jose, USA, July 24.

#### 〈講演会〉

宇恵勝也 「金融契約の経済理論」第32回大銀協フォーラム, 大阪銀行協会, 2月17日。

大木清弘 「日本企業の海外展開における課題—本国拠点は何をすべきか—」大阪地域振興調査会セミナー2012, 大阪証券取引所ビル会議室・北浜フォーラム, 3月30日。

「海外ビジネスで成功するには?—超初級国際経営論—」関西大学高大連携KAN-DAI 1セミナー, 兵庫県立宝塚西高校, 10月26日。

「日本企業の海外ビジネスの課題: 日本企業の悩みの種とは?」大学コンソーシアム大阪グローバル人材育成講座, キャンパスポート大阪, 8月24日。

「海外ビジネスで成功するには?—超初級国際経営論—」関西大学高大連携KAN-DAI 1セミナー, 大阪府立鳳高校, 11月1日。

「日本企業における部材の現地調達の問題」中国地域自動車有識者会議, ホテルセンチュリー21広島, 12月12日。

岡 照二 「ものづくりの気になるおカネ—コスト意識を持った賢い消費者になる方法—」関西大学高大連携KAN-DAI 1セミナー, 奈良県立奈良北高等学校, 6月20日。

岡本真由美 「国際ビジネスとコミュニケーション理論」生涯学習 吹田市民大学 第41回関西大学講座, 関西大学, 6月28日。

Curtis H.Kelly “Brain Studies and Factors of Learning” NUSF Workshop Nagoya University of Foreign Studies, 名古屋市, 2月25日。

“Brain Friendly Teaching” NUSF Workshop Nagoya University of Foreign Studies, 名古屋市, 2月25日。

“Writing from Within” Kojen Workshop Kojen, Taipei, Taiwan, April 27.

“The Process of Writing and Writing from Within” Cambridge Day Kaohsiung,

Taiwan, April 28.

“The Process of Writing and Writing from Within” Cambridge Day Taipei, Taiwan, April 29.

「国際ビジネスにおける英語による言語コミュニケーションと異文化間コミュニケーション」生涯学習 吹田市民大学 関西大学講座, 関西大学, 6月14日。

“The Neuroscience of Lesson Design” Brain Day 仙台JALT, 仙台市, 6月22日。

“The Neuroscience of Lesson Design” First Annual Brain Day 3 Kitakyushu University, 北九州市, 7月14日。

“The Process of Writing and Writing from Within” 38th JALT International Conference アクトシティ浜松, 浜松市, 10月13日。

“A Drug for Focus and Motivation” 38th JALT International Conference アクトシティ浜松, 浜松市, 10月13日。

“Teaching Productive Skills: The Views of a Writer” GETA International Conference (Global English Teachers Association) Jeonju National University of Education, Jeonju, Korea, November 24.

“Brain Plasticity and Learning: The Role of Emotion, Cognition and Movement” 静岡県教育会館, 静岡市, 12月9日。

“Using Brain Science in Lesson Planning” Shizuoka JALT, 静岡県教育会館, 静岡市, 12月9日。

杉本貴志

「生協組合員の満足度を高めるためになにが必要か—生協の歴史と現状から考える—」福岡県消費生活協同組合研修会, 博多サンヒルズホテル, 2月3日。

「生活協同組合の歴史といま求められる役割—生協は何をめざしていたのか—」パルシステム神奈川ゆめコープ 活動政策学習会, 横浜市スポーツ医科学センター, 2月7日。

「大震災から国際協同組合年へ—生活協同組合に期待されること—」エフコープ事業所長学習会, エフコープ生協研修センター, 2月17日。

「生協の始まりを振り返る, 生協の課題を考える」大阪いずみ市民生活協同組合新入協職員研修, 大阪いずみ市民生活協同組合, 3月26日。

「生活協同組合とは何か—生協が果たしてきた役割とこれからの課題—」大阪いずみ市民生活協同組合次世代育成研修, 大阪いずみ市民生活協同組合, 6月29日。

「共済生協における組合員活動の構築」全労済協会研究成果報告会, 全労済会館, 8月9日。

「大規模化した現代の協同組合で『参加』をもとめることはできるのか?—参加を基軸とする協同組合の組織運営・事業活動・経営管理再考—」2012年度JC総研「協同組合研究セミナー」講演Ⅱ, 明治大学リバティールホール, 8月17日。

「協同組合の歴史と今後果たすべき役割—ロッチデールから国際協同組合年へ—」石川県生活協同組合連合会IYC役職員研修会, 石川県地場産業振興センター, 8月30日。

「協同組合, 生協への期待と役割—2012国際協同組合年を契機として—」第24回近畿地区生協・行政合同会議, 琵琶湖ホテル, 8月31日。

「国際協同組合年の意味を考える—コミュニティへの関与(第7原則とは)—」大

阪府生活協同組合連合会 国際協同組合年記念シンポジウム 記念講演, シティプラザ大阪, 9月18日。

「協同組合の原則を学び, 未来を展望する—ロッチデールから国際協同組合年へ—」エフコープ生活協同組合講演会, 小倉KMMビル, 9月27日。

「協同組合の原則を学び, 未来を展望する—ロッチデールから国際協同組合年へ—」エフコープ生活協同組合講演会, 福岡県中小企業振興センター, 9月29日。

「国際協同組合年の意義を考える—都市型協同組合における参加を基軸とする組織運営・事業活動・経営管理」JAグループ大阪経営管理研究会 第2回定例研究会, JA大阪センターホール, 10月26日。

「協同組合組織が担う今日的役割と今後への期待—ロッチデールから国際協同組合年へ—」コープこうべ労働組合 第4回中央委員会 分会長学習会, 兵庫県私学会館, 11月12日。

高井 啓二 「データの分析から見る買い物行動」Kan-Dai 1セミナー, 私立親和女子高等学校, 7月13日。

「データの分析から見る買い物行動」Kan-Dai 1セミナー, 兵庫県立宝塚高等学校, 11月2日。

高橋 望 「3空港時代の地域活性化策—関西を元気に—」伊丹市・伊丹商工会議所・池田泉州銀行, 伊丹シティホテル, 8月31日。

「関西3空港のこれから—3回のセミナーを振り返って—」兵庫県, ラッセホール, 12月20日。

辻 美枝 「保険の所得課税上の取扱い—若干の事例を参考に—」近畿税理士会生野支部研修会, 生野納税協会, 10月25日。

中邑 光男 「『英語表現』に求められること」新教育課程英語セミナー (関西), 東京書籍関西支社, 1月7日。

「『英語表現』に求められること」新教育課程英語セミナー (東北), 東京書籍東北支社, 1月28日。

「『英語表現』に求められること」第15回英語教育フォーラム (実践英語教育研究会), 東京書籍ホール, 2月19日。

「日本人から見た言語・非言語ビジネスコミュニケーション」生涯学習 吹田市民大学 関西大学講座, 関西大学, 7月5日。

「『英語表現』に求められること」平成24年度日本大学付属高等学校等夏期教科 (英語科) 研修会, 日本大学会館, 8月22日。

長谷川 伸 「旅するオレンジジュース—国際ビジネスとの出会い」関西大学高大連携Kan-Dai1セミナー, 兵庫県立明石城西高等学校, 6月7日。

「遠隔地で被災地・被災者を受け止める—聞き書きの可能性」関大防災DAY2012 リレー講座, 関西大学千里山キャンパス, 10月26日。

羽原 敬二 「内航海運活性化と船員の確保・育成」(基調講演)内航海運活性化セミナー, 近畿運輸局海事振興部, 神戸運輸監理部振興部, ホテルプリムローズ大阪2F鳳凰東, 8月9日。

「防災戦略と危機管理体制の構築」近畿運輸局リスクマネジメント研修, 近畿運輸局海技試験室, 11月22日。

- 「空港における災害対策の推進と課題」(基調講演)第13回空港技術報告会, 国土交通省中央合同庁舎3号館10階共用大会議室, 国土交通省航空局, 12月13日。
- 廣瀬幹好 「『ビジネス・アイ』のめざすもの」特別講座, 大阪市立大阪ビジネスフロンティア高校, 6月13日。
- 藤岡里圭 「大正期における百貨店の量的および質的發展」(コメント1)第85回歴博フォーラム『「江戸」の発見と商品化—大正期の三越の流行創出と受容—』国立歴史民俗博物館, 9月15日。
- 水野一郎 「京瓷の阿米巴经营の意义及特征」北京工商大学, 1月4日。  
「关于日本的环境政策以及环境试点城市的设想」湖南大学公共管理学院, 1月6日。  
「京瓷の阿米巴经营の意义及特征」湘潭大学商学院, 1月7日。  
「日本航空の再生と京セラアメーバ経営」(招待講演)メルコ学術振興財団・新潟大学経済学部共催管理会計セミナー, クロスバルにいがた, 10月27日。
- 矢田勝俊 “Data Mining and Shopping Path Research,” Invited Talk, Int. Workshop on Intelligent Data Management, Kaohsiung, Taiwan, June 8.  
“Knowledge Discovery in Shopping Path Data,” Semi Plenary, Proc. of the 36<sup>th</sup> Annual Conference of the German Classification Society (GfKI), pp.10, Hildesheim, Germany, August 1.
- 吉田友之 「『トレード・タームズに関するアンケート』調査結果に見る大阪・関西企業の貿易条件の使用動向」大阪商工会議所第3回貿易部会, 大阪商工会議所白鳳の間, 10月22日。  
「貿易って, どんな人たちが関わっているのかな?」関西大学高大連携Kan-Dai 1セミナー, 大阪府立鳳高校, 11月1日。

#### 〈受賞・表彰〉

- 矢田勝俊 人工知能学会研究会優秀賞(論文名:「顧客動線データを用いた売場の顧客存在確率に関する研究—カーネル密度推定のRFIDへの応用—(共著)」人工知能学会, 6月14日。